情報面

保存版
令和3年
5月発行

あなた，家族，地域の命を土砂災害から守るためのポイント

ポイントを確認し，具体的な避難を考えましょう

ポイント1 原則は **早い段階で安全な場所へ**
逃げ遅れたら その場そのときで最も安全な場所へ

ポイント2 **情報にしたがい適切に避難**

京都市 CITY OF KYOTO

ポイント1 原則は 早い段階で安全な場所へ 逃げ遅れたら その場そのときで最も安全な場所へ

早い段階で安全な場所へ避難することが大原則ですが，逃げ遅れてしまった場合には，その場そのときの状況で最も安全と思われる場所で身を守りましょう。

我が家の防災行動計画「マイ・タイムライン」を作成しましょう！

○ 住んでいる場所や家族構成によって，災害時に取るべき行動やタイミングは異なります。普段から防災意識を高め，適切な避難行動を知るため，家族や地域で相談しながら，防災行動計画「マイ・タイムライン」を作成しましょう。

○ ウェブサイト（京都市防災ポータルサイト）で作成できます。また，区役所・支所，消防署でリーフレットも配布しています。

京都市防災ポータルサイト マイ・タイムライン 検索

裏面の土砂災害ハザードマップで自宅周辺，避難経路などの危険な箇所を確認し，早い段階の避難先と逃げ遅れたときの避難先を検討しておきましょう。

土砂災害の危険性のある地域にお住まいでない方は，職場や学校など，外出先からの避難を考えてみましょう。

原則 早い段階で安全な場所へ

早い段階で安全な場所に避難することが大原則です。

早い段階ってどんなとき？ 例えば…

◎事前に大型の台風や大雨が予想される場合

◎夜中に雨が降り続くと予想される場合

◎避難情報を聞いた場合

◎前兆現象などいつもと違うと感じた場合

どんなところに逃げればいいの？ 例えば…

◎お住まいの学区の指定緊急避難場所

◎土砂災害と水害の危険性の低い地域の親戚，友人宅など安全な場所

※指定緊急避難場所に避難するときには，まず，開設を確認しましょう。

確認方法【1】メール，インターネットなどで確認。
確認方法【2】テレビのデータ放送（dボタン）で確認。
ポイント2の「情報の受け取りかた，調べかた」を参照
確認方法【3】【1】と【2】で確認できない場合は 山科区役所（075-592-3066）へ電話。

わたしの早い段階の避難先は？

マップで確認して記入しましょう。

雨・風が強くなる前，暗くなる前の早い段階で，安全な場所に避難することが大原則です。

お住まいの学区の指定緊急避難場所
○○小学校
土砂災害と洪水災害の危険性の低い地域の親戚，友人宅など安全な場所 記入欄

急激な天候の変化など，早い段階で避難できない場合もあります。逃げ遅れてしまったときのことも考えておきましょう。

逃げ遅れたら その場そのときで最も安全な場所へ

逃げ遅れてしまったら，その場そのときの状況で最も安全と思われる場所で身を守りましょう。

逃げ遅れたときってどんなとき？ 例えば…

◎避難経路が浸水しているおそれがある場合

◎急激な大雨により，土砂が急に迫ってきた場合

◎最寄の指定緊急避難場所や警戒区域外へ避難するのが危険と感じた場合

どんなところに逃げればいいの？ 例えば…

◎指定緊急避難場所に限らず，最寄りの高く頑丈な建物

◎自宅の2階以上で斜面から離れた部屋

わたしの逃げ遅れたときの避難先は？

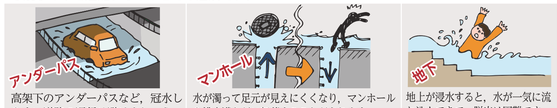
逃げ遅れてしまったら，その場そのときの状況で最も安全と思われる場所で身を守りましょう。

最寄りの高く頑丈な建物，自宅の2階以上で斜面から離れた部屋 記入欄

マップで確認して記入しましょう。

注意

◎浸水の中を避難するのはとても危険です。



高架下のアンダーパスなど，冠水しやすい道路の通行は避けましょう。
水が濁って足元が見えにくくなり，マンホールや排水溝などに転落することがあります。
地上が浸水すると，水が一気に流れ込んでできて，脱出は困難です。

◎土砂災害から避難するときにはこんなことに気をつけましょう。

増水した水路や川に近づいたり，横切ることはやめましょう。
斜面や渓流から離れた道を選びましょう。
周囲に危険を感じたときは，高く頑丈な建物に駆け込みましょう。

発　　行 京都市｜京都市印刷物 34172 号
問い合わせ先 京都市行財政局防災危機管理室
TEL：075(222)3210　FAX：075(212)6790

ポイント2 情報にしたがい適切に避難

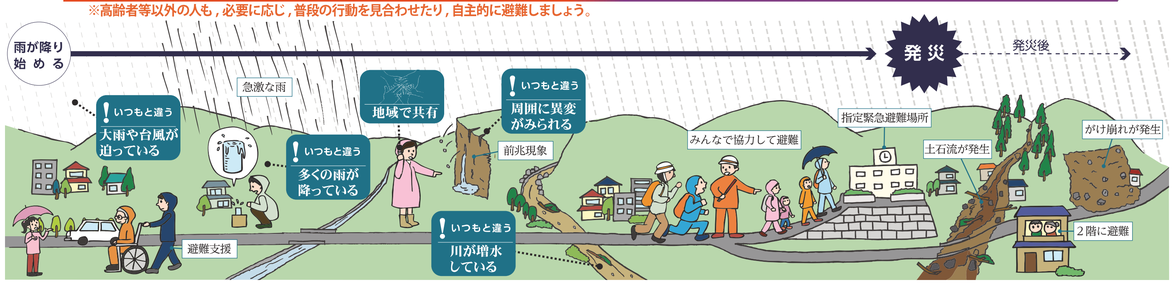
土砂災害や洪水災害などの危険性が高まった地域には，避難情報が発令されますので，その地域にいる方は，早めに避難しましょう。しかし，局地的な雨の場合には，避難情報が出ない場合があります。避難情報が無くても，いつもと違うと感じたら避難しましょう。

注意 土砂災害や水害の危険が近づいているときには，様々な情報が発信され，周りではいつもと違う状況が起こります。
しかし，これらの情報等をただ待つだけでは，いつのまにか状況が悪くなり，避難のタイミングを逃してしまうおそれがあります。**災害が発生しそうなときには，みずから情報や周りの状況に注意するよう心がけましょう。**

（警戒レベル3）**高齢者等避難**※ ― **危険な場所から高齢者等は避難！**（避難に時間のかかる方とその支援者も含まれます。）
（警戒レベル4）**避難指示** ― **危険な場所から全員避難！**

災害のおそれあり → **災害のおそれ高い**

※高齢者等以外の人も，必要に応じ，普段の行動を見合わせたり，自主的に避難しましょう。



いつもと違う 大雨や台風が迫っている ― 気象情報

気象情報を積極的に入手しましょう。

◎土砂災害警戒情報
地域の雨量などを考慮して，土砂災害発生の危険性が高まった地域に対して発表されます。

◎土砂災害危険度情報
過去の土砂災害の実績などから，土砂災害の危険性が著しく高まる基準を設け，この基準を超えるまでの時間を危険度の高まりとして色別に表示した情報です。

災害切迫	実況で大雨特別警報基準に到達
危険	実況または予想で土砂災害警戒情報基準に到達
警戒	実況または予想で大雨警報基準に到達
注意	実況または予想で大雨注意報基準に到達

京都府土砂災害警戒情報 URL https://d-keikai.pref.kyoto.jp

◎注意報・警報・特別警報
大雨により災害が発生するおそれがある場合，注意報や警報などの防災気象情報が発表されます。

雨が強くなると ↓ 大雨が降り続くと ↓ **非常事態** さらに激しい大雨が続くと

注意報 大雨注意報，洪水注意報など
災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表されます。

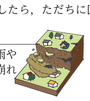
警報 大雨警報，洪水警報など
重大な災害が起こるおそれがあるときに発表されます。

特別警報 大雨特別警報など
重大な災害が起こる可能性が非常に高まっている場合に発表されます。

いつもと違う 周囲に異変がみられる ― 前兆現象

土砂災害が発生する前には，前兆現象が確認されることがあります。
次のような現象を発見したら，ただちに区役所等に通報したり，避難を開始したりしましょう。

がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）
地面にしみ込んだ水が斜面をゆるめ，雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちること



地すべり
地下水などの影響により，地面が広い範囲にわたってゆっくりとすべり落ちること

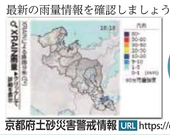
このほかにも・・・
□ 地鳴り，木の根のちぎれる音，岩の割れる音などがする
□ ものの腐ったようなにおい（腐葉土，肥やしのにおい）がする
□ 小動物が異常行動（騒ぐなど）をとる

土石流
山腹や川底の石や土砂が，長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されること

いつもと違う 多くの雨が降っている ― 周辺の雨

たくさんの雨が降ると，土砂災害が発生する危険性が高まります。

◎XRAIN（Xバンド MP レーダ雨量）
最新の雨量情報を確認しましょう。



情報は1分ごとに更新

京都府土砂災害警戒情報 URL https://d-keikai.pref.kyoto.jp

◎降水量を自分で量ることもできます。
①雨が降り始めたら，カップを平らな場所に置く。
②溜まった水の高さを確認。
※1cmで10mmの雨です。

京都市大雨警報発表基準（京都地方気象台より） 1時間雨量：50～60mm

地域で共有 ― 地域の避難ルール

指定緊急避難場所が最寄りに無い場合は，地域で話し合い，安全が確保できる建物などを決めておきましょう。また，周囲に異変を感じたら地域で情報を共有できるよう，ルールを決めておきましょう。

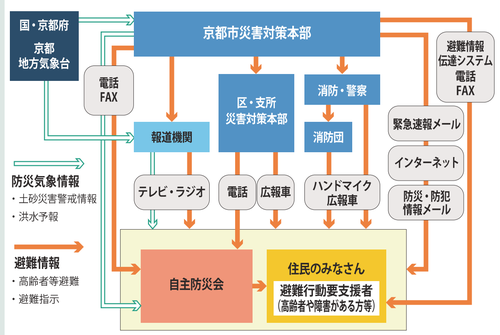
◎地域で避難ルールを決めておく

1.マップの「避難の際の危険箇所」などを参考に，周囲の異変を確認する場所や安全が確保できる建物を地域で取りまとめる

2.周囲の異変をどのように地域で共有するのかを決める

3.周囲の異変の確認や避難ルールに基づき訓練する

避難情報・気象情報の伝わりかた



情報の受け取りかた，調べかた

情報を受け取る

京都府防災・防犯情報メール
気象情報（気象警報，地震，雨量や河川水位に関する情報）に加え，避難情報を発令した場合はその情報を電子メールで携帯電話やパソコンに配信します。 ※空メール送信による登録
※情報を受け取るには登録が必要です。 登録メール anzen@mail.bousai.pref.kyoto.lg.jp

避難情報案内システム
電話の自動音声応答により，避難情報を入手できます。
TEL 075(241)9901　English（英語対応） 075(241)9902

避難情報伝達システム
「避難行動要支援者」のうち携帯電話をもたれていない方で，登録をして頂いた方への固定電話（ファックスを含む。）による避難情報の配信をしています。
※情報を受け取るには登録が必要です。 問い合わせ先 防災危機管理室 075(222)3210

緊急速報メール（エリアメール）
避難情報を発令した場合は，お持ちの携帯電話（一部未対応の機種あり）に，その情報を配信します。
※圏外や通話中などの場合，受信できないことがあります。また，一部対応していない機種もあります。
詳しくは各携帯電話会社にお問合わせください。

インターネットで調べる

気象庁
気象の注意報・警報，台風情報や土砂災害警戒情報など
URL https://www.jma.go.jp

京都市防災ポータルサイト
気象注意報・警報，水位情報，雨量情報
URL https://www.bousai.city.kyoto.lg.jp

京都府土砂災害警戒情報
土砂災害危険度情報，気象情報，XRAIN 雨量
URL https://d-keikai.pref.kyoto.jp

テレビで調べる
テレビ局 KBS 京都
データ放送に対応しているテレビでは，dボタンを押すとで，雨の情報や河川の情報（NHK 総合提供）を確認することができます。

ラジオで調べる
AM
NHK 大阪第1 666kHz
KBS 京都 1143kHz
FM
α-STATION（FM 京都） 89.4MHz
FM COCOLO 76.5MHz

非常持ち出し品リスト

非常持ち出し袋（リュックサックなど）に入れておくもの

□ 非常食　□ 飲料水　□ 救急セット，常備薬（処方箋）
□ 携帯ラジオ　□ 懐中電灯　□ 乾電池・充電器類
□ 貴重品　現金（公衆電話用に 10 円玉）・通帳・印鑑・健康保険証・運転免許証など
□ マスク　□ 手指消毒用アルコール　□ ウェットティッシュ
□ 体温計　□ ティッシュペーパー　□ タオル・ハンカチ
□ 軍手・厚手のゴム手袋　□ 筆記用具（油性ペン）　□ 防寒具・雨具

あると便利なもの

□ 着替え　□ 卓上コンロ・携帯ガスボンベ　□ 使い捨てカイロ
□ ビニール袋・ゴミ袋　□ ヘルメット　□ 防水ビニールシート
□ 布粘着テープ　□ ナイフ・はさみ・ドライバー　□ ローソク・マッチ・ライター
□ 京都市土砂災害ハザードマップ

家族構成によって必要なもの
乳幼児 ― 離乳食，粉ミルク，ほ乳瓶，おむつ，おしりふきなど
高齢者 ― 入れ歯，介護食，看護用品，大人用おむつなど

非常持ち出し品を事前に用意しておきましょう。

防災に関する相談

地域で異変を感じたら（前兆現象を発見したら）山科区役所総務・防災担当 075(592)3066 へ電話

防災に関すること	山科区役所総務・防災担当	075(592)3066
	行財政局防災危機管理室	075(222)3210
消防に関すること	山科消防署	075(592)9755
	京都市消防局（代表）	075(231)5311
危険宅地の防災	都市計画局開発指導課	075(222)3558
生活相談に関すること	山科区役所生活福祉課	075(592)3215

災害用伝言ダイヤル 171

災害用伝言ダイヤル 171 と web171 は，災害の発生により，安否確認や問合わせなどの電話が増加し，つながりにくい状況になった場合に提供が開始されます。

災害用伝言板 web171
URL https://www.ntt-west.co.jp/dengon/web171/

緊急通報先

火事・救急・救助 **119**　警察・事件・緊急 **110**

道路災害（陥没，冠水，土砂崩れなど）	建設局東部土木みどり事務所	075(591)0013
災害廃棄物	環境政策局山科まち美化事務所	075(573)2457
	環境政策局まち美化推進課	075(222)3952
緊急くみとり	環境政策局生活環境美化センター	075(662)6023
	環境政策局まち美化推進課	075(222)3952
消毒・防疫	山科区役所医療衛生コーナー	075(634)8631

ライフライン

上下水道局東部営業所	075(592)3058
NTT西日本	0120(444)113
関西電力送配電ダイヤル	0800(777)3081
大阪ガスネットワークガス漏れ通報専用電話	0120(819)424